

2020年6月3日発表の本プレスリリースにおいて、調査対象人数の記載に誤りがございました。  
深くお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。(2020年6月4日)

■訂正箇所(全3カ所)

- (1) <調査概要>の「方法」に記載の調査対象人数  
【誤】1,095名 【正】5,638名
- (2) (表1)の2番目の表の調査対象母数  
【誤】(n=1,547)【正】(n=613)
- (3) (表2)調査対象母数  
【誤】(n=2,382) 【正】(n=1,095)

2020年6月3日

報道関係各位

GMO プレイアド株式会社  
GMO リサーチ株式会社

## 「マーケティング担当者に聞いた動画活用に関する意識調査」を実施 ～効果的な動画活用は視聴者が受けた印象と理解度の把握、そして動画制作工数の確保が課題～

GMO インターネットグループで動画のマーケティングに特化した事業を展開する GMO プレイアド株式会社(代表取締役社長:富岡 信之 以下、GMO プレイアド)と、インターネットリサーチ事業を展開する GMO リサーチ株式会社(代表取締役社長 細川 慎一 以下、GMO リサーチ)は、企業のマーケティングに関わる方を対象に「マーケティング担当者に聞いた動画活用に関する意識調査」に関するインターネットリサーチを共同で実施いたしました。

本調査の結果を受け GMO プレイアドは、企業でマーケティングを担当する方々の課題を解決するべく、動画視聴者の印象や理解度を可視化することができる動画検証ツール「PlayAds byGMO(以下、PlayAds)」を活用したウェビナーを定期開催することといたしました。1回目として、2020年6月8日(月)に「【ゲーム業界編】動画は検証してから作る時代に」を開催いたします。

### 【背景と概要】

近年、広告市場では、デジタルデバイスの普及とそれに伴う動画メディアの閲覧の一般化を受け、各媒体の広告費の割合が大きく変化しています。さらに、昨今では新型コロナウイルスの感染防止のための外出自粛をはじめとした行動変容が求められていることを背景に、動画メディアの閲覧はもちろん、電子書籍やオンラインゲームなどのデジタルコンテンツの需要が増えており、人々の消費行動は新型コロナウイルスの流行前と後で大きく変わっていくことが考えられます。

そこで GMO プレイアドと GMO リサーチは共同で、企業のマーケティング担当者を対象に、マーケティングにおける動画活用に関する意識についてインターネット調査を実施しました。

### <調査概要>

テ	マ	マーケティング担当者に聞いた動画活用に関する意識調査
対	象	マーケティング担当者
調	査	2020年4月25日(土)～4月27日(月)
方	法	GMO リサーチが運営するアンケートサイト「infoQ byGMO」と、提携サイトのアンケート会員の合計 5,638 名にインターネットリサーチを実施

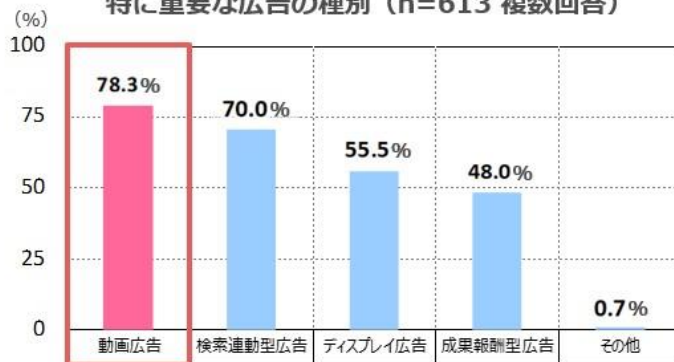
## <調査結果サマリー>

- プロモーション活動におけるインターネット広告について、**56.0%**のマーケティング担当者が「重要性が増す」と回答。さらにその内の**78.3%**が、特に重要な広告の種別を「動画広告」とした。(表1) (※1)
  - 動画広告の実施における課題や不安として、最も多いのが「視聴者が受けた印象について明確に知る術がない」(34.2%)であり、次に多いのが「視聴者が持った理解度を明確に知る術がない」(30.2%)であることが分かった。(表2) (※1)
  - 新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるインターネット利用時間の変化について**51.2%**が「増えた」と回答しており、さらにその割合はTVの視聴時間の増加(41.3%)よりも**9.9point**高い。(表3)
- (※1) (表1) (表2) は、回答者 5,638 名のうち「マーケティングを担当している」と回答した 1,095 名による調査の結果です。

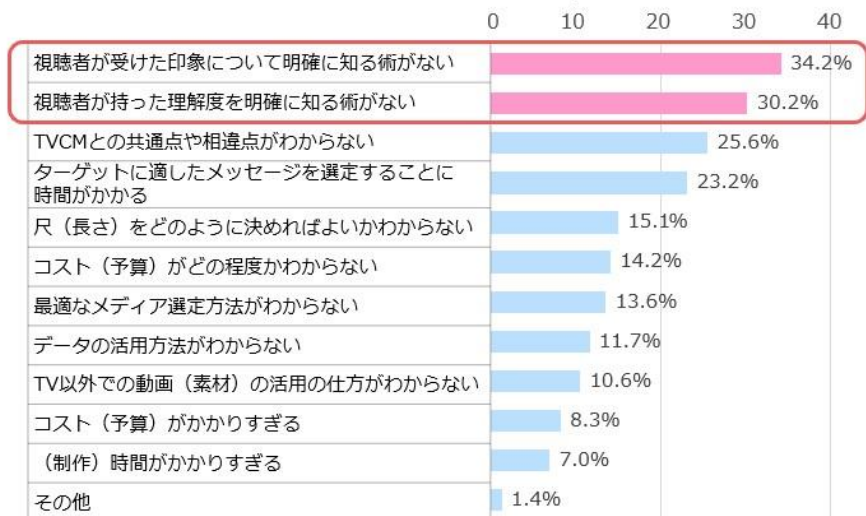
(表1) 今後のインターネット広告について (n=1,095) (※1)



特に重要な広告の種別 (n=613 複数回答)



(表2) 動画広告の実施における懸念点 (n=1,095 複数回答) (※1)



(表3) 新型コロナウイルスの影響による変化 (n=5,638)



### 【「PlayAds」を活用したウェビナーの定期開催について】

GMO プレイアドが提供する「PlayAds」は、オリジナルパネル（導入企業独自のパネル）や GMO リサーチが提供するリサーチパネル「JAPAN Cloud Panel」と連携して、動画に関するモニター調査をセグメント別（年齢層や居住地、性別など）に実施<sup>(※2)</sup>し、国内初の感情取得技術<sup>(※3)</sup>により動画の評価に関する正確なデータを取得することができる動画検証ツールです。

GMO プレイアドは本調査の結果を受け、企業でマーケティングを担当する方々の課題解決の一助となるべく、動画視聴者が受けた印象や理解度を可視化することができる「PlayAds」を活用し、業種ごとの動画広告の制作・活用方法について研究するウェビナーを定期開催することといたしました。

2020年6月8日（月）に開催するウェビナーでは、ゲーム業界における動画広告の制作・活用方法について掘り下げていきます。

テ ー マ	【ゲーム業界編】動画は検証してから作る時代に
開 催 日 時	2020年6月8日（月）15:00
参 加 費	無料
申 込 方 法	以下ページの「ウェビナー申込はこちら」よりお申し込みください。 URL : <a href="https://www.playads.jp/lp1.html">https://www.playads.jp/lp1.html</a>

(※2) ご利用のプランによって連携できるパネルや登録上限人数が異なります。詳細はサービスサイトをご覧ください。

(※3) 現在特許出願中（特許出願番号：2019-212549）となります。

### 【GMO プレイアドについて】

GMO プレイアドは、GMO アドパートナーズ株式会社の連結企業群で、総合インターネット広告代理事業を展開する GMO NIKKO 株式会社（代表取締役社長：佐久間 勇）が 2018 年に立ち上げた、動画を活用した企業のマーケティング支援に強みを持つ会社です。

企業向けに動画のプランニングを行うとともに、「PlayAds」を提供することで、広告主や代理店、制作会社のターゲットに刺さる動画クリエイティブの制作を支援し、需要の高まる動画の“供給量”と“供給精度”の向上に努めてまいります。

### 【GMO リサーチについて】

GMO リサーチは、「想いを、世界に」をフィロソフィーに掲げ、企業と生活者の関係の再構築を実現する、新しいマーケティング・ソリューション・プラットフォームを普及させる事業を展開しています。

質の高い DIY 型（セルフ型）リサーチを効率的に実施できるインターネットリサーチプラットフォーム「GMO Market Observer」や、アジア 15 の国と地域で 3,488 万人を超える<sup>(※4)</sup> 消費者にインターネットリサーチが可能な「ASIA Cloud Panel」のネットワークを活用し、日本のみならず世界各国の企業から調査依頼を受けています。

(※4) 2020年4月現在。

**【報道関係お問い合わせ先】**

- GMO アドパートナーズ株式会社 経営企画部  
TEL : 03-5457-0916 E-mail : [release@ml.gmo-ap.jp](mailto:release@ml.gmo-ap.jp)
- GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・蕪木  
TEL : 03-5456-2695 E-mail : [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)
- GMO リサーチ株式会社 経営管理部 和田  
TEL : 03-5962-0037 E-mail : [pr@gmo-research.jp](mailto:pr@gmo-research.jp)

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

- GMO プレイアド株式会社 PlayAds 担当 松崎  
TEL : 03-5456-6630 E-mail : [info@playads.jp](mailto:info@playads.jp)

**【GMO プレイアド株式会社】(URL : <https://www.gmo-pa.com/>)**

会 社 名	GMO プレイアド株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 富岡 信之
事 業 内 容	■動画広告領域に特化した Web マーケティングの企画・提案

**【GMO リサーチ株式会社】(URL : <https://gmo-research.jp/>)**

会 社 名	GMO リサーチ株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 3695)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 細川 慎一
事 業 内 容	■インターネットリサーチ事業
資 本 金	2 億 9,903 万円

**【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)**

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業      ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業      ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C)2020 GMO PlayAd Inc. All Rights Reserved.

Copyright (C)2020 GMO Research, Inc. All Rights Reserved.